

令和5年9月15日

守谷市議会議長 殿

委員長：渡辺秀一 印

報告者：小菅勝彦 印

都市経済常任委員会 視察・研修報告

標記の件について、次のとおり 実施・参加 したので報告します。

視察・研修日	令和5年7月13日
視察・研修場所	大阪府堺市中区八田寺町320原池公園管理事務所
視察・研修項目	Park-PFI について【原池公園】
参加者	守谷市側 渡辺委員長、砂川副委員長、伯耆田委員、梅木委員、高橋委員(議長)、寺田委員(副議長)、小菅委員、浅野部長(執行部)、岩池(事務局)
	相手側 <スポーツ施設課> 天堀課長、高瀬課長補佐、滝本課長補佐、中川施設係長、田村様 <公園管理課> 東野係長 <ミズノスポーツサービス株式会社> 中瀬支配人
視察・研修目的	原池公園施設にて実施した Park-PFI 導入による効果
視察・研修内容	原池公園管理事務所にて概要の説明を受けた後、施設の視察、事務所にて質疑応答 施設の見学 ・BBQ 施設：施設名 matoi(まとい)、収容数 600 席であるが適度な大きさと、木材を利用し開放感と清潔感がある。食材の持ち込みも可能で、若者のグループ、家族での利用

	<p>どちらでも楽しめる仕様になっている。</p> <p>(運営委託は株式会社バーベキューアンドコー)</p> <p>・野球場：くら寿司スタジアム堺、プロ野球2軍の公式戦が可能な野球場。内野スタンド席 3,000。内外野芝生席 2,000 合計 5,000 席のスタジアム。他、屋内練習場、屋内ブルペン、更衣室、会議室等を備える。</p> <p>屋内練習場はダンス等の練習も可能となっている。</p> <p>(運営委託はミズノスポーツサービス株式会社)</p> <p>他にスケートボードパーク 2ヶ所、グラウンドゴルフフィールド、遊具広場、親子広場、多目的広場、冒険広場、イベント広場、健康遊具広場、体育館施設等を備える。</p> <p>事務所にて質疑応答</p> <p>施設運営委託先は、美津野株式会社を中心に6社の共同企業体で「ばらいけ NEXT 創発パートナーズ」を設立し受託している。プロポーザル方式で募集し、事業期間は令和3年4月1日から20年間。</p> <p>施設ごとにバラバラであった施設管理者を一つにまとめることで管理運営と市民サービスの充実を図った。</p> <p>施設使用料として年間 25,000,000 円で運営。</p> <p>野球場はネーミングライツにて「くら寿司スタジアム堺」年間 5,500,000 円で5年契約。</p> <p>野球場の稼働率はグラウンドのみの場合、平日 20%、休日 90%</p> <p>南大阪には公式な野球施設がなく地域で求められていた。</p> <p>公園施設のある場所は自然の地形を利用し環境に配慮している。</p>
<p>視察・研修総括 (今後の取組み等)</p>	<p>プロ野球2軍の公式戦が可能な野球場を中心に2つのスケートボードパーク、総合体育館、グラウンドゴルフフィールド、遊具広場、バーベキュー施設を備えた総合公園などを視察しました。堺市では以前バラバラで施設管理委託していたものをP-PFIの手法でまとめることになったとのことである。守谷市で計画されている総合公園の運営方法として市民のために利用しやすい運営をする必要があり、それにはP-PFIが良いのか、守谷市が直接運営管理するのが良いのかを今後多方面から研究する必要があると思われます。</p>